

承認番号 2017100101

臨床研究名 チアマゾール投与中のバセドウ病患者における病勢の季節性変動に関する検討

(1) 研究の概要について

研究責任者 塚本 由佳

研究分担者 岡本 泰之

(2) 研究の意義および目的

バセドウ病の初診診断や再発は夏に多いと報告されている。チアマゾール投与中のバセドウ病患者における季節性変動を明らかでないため、今後治療方針に役立てるため。

(3) 研究の方法

2011年6月から2018年5月の間にチアマゾール（メルカゾール[®]）処方回数が10回以上あるバセドウ病患者のチアマゾール投与量を分析。

(4) 使用される情報

当院電子カルテ内のチアマゾール処方量

(5) 予測される結果（利益・不利益）について

本研究により患者さんが直接受ける利益はありません。しかしながら、この研究で得られる結果は今後バセドウ病患者にとって有益な情報となります。

本研究には処方量の情報が使用され、この研究が患者さんに不利益をもたらすことはありません。

(6) 個人情報の保護について

個人情報は個人が特定できないように匿名化します。

(7) 研究成果の公表について

医学学会または医学専門誌に発表させていただきます。その際には患者さんを特定できる情報は含まれません。

2017年10月1日

研究への協力を希望されない場合は、下記までご連絡ください。

〒535-0031 大阪府大阪市旭区高殿 4-22-26

岡本甲状腺クリニック 塚本 由佳、岡本 泰之

TEL 0570-550566